

シニアのためのパソコン&スマホ広場(その 162)

Windows 11に標準搭載されている「Copilot(コパイロット)」とは!

Windows 11画面のタスクバーに右図のようなアイコンが表示されているのを気付かれて、既に利用されている方がいると思いますが、このアイコンは“Copilot(コパイロット)”というAIアプリのアイコンです。



“Copilot(コパイロット)”とは、Microsoft社が開発したAIアシスタントで、“Copilot(コパイロット)”を利用すると、WindowsやOffice、ブラウザーなどと連携して作業・調べ物・創作・問題解決を手伝ってくれます。

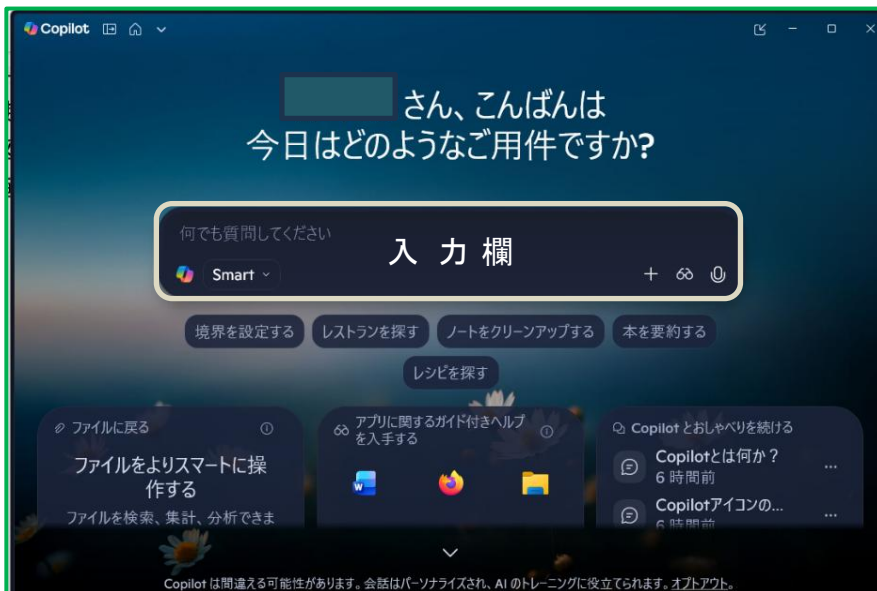
スマホなどで使用されている“ChatGPT(チャットGPT)”は、会話・創作が得意な“万能AI”ですが、Copilotは、Windows搭載のパソコンで、Windowの設定やトラブル発生時の解決方法など、パソコン作業を中心に使用する場合に適しています。

Copilotの使い方は簡単で、タスクバーにあるアイコンをクリックすると、右図のような画面が開きます。

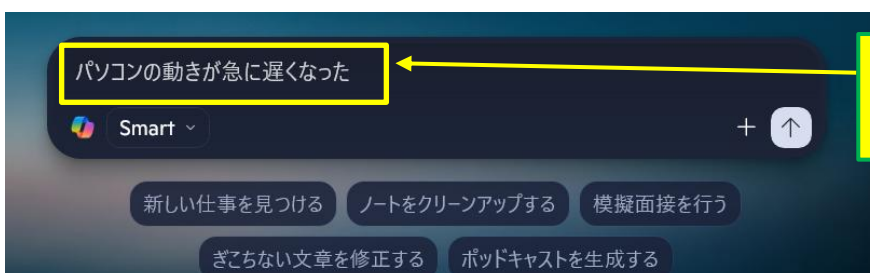
その画面の最下部にある「続行」をクリックすると、下図のような画面が開くので、入力欄に調べものや、問題解決を図りたいことを入力してEnterキーを押すと回答が返されてくるので、チャット(文字入力による会話)形式でやり取りができます。



ここをクリックする



例えば、質問欄にパソコンの動きが急に遅くなったとき、その旨を入力すると、その件についての対処方法が返ってきます。



質問事項や、トラブル内容を入力する。



最近のノートパソコンはマイクとスピーカーが内蔵されている機種が多いので、マイク機能を有効にすれば音声入力ができます。

デスクトップパソコンの場合、外付けマイクとスピーカーを繋ぐことでノートパソコンと同様に音声入力が可能になります。

<参考>

Windows 11に標準搭載されている“Copilot”は無料版ですが、Word、Excel、PowerPoint と連携して仕事の効率化が図れる有料版があります。

以上

田辺・西牟婁地区協議会
森田那華雄